間ができ、女性であれば口紅がつかないように設計している。美しいラインで肌にも優しいという。

短時間で設置できるパーテーション開発

第一フォーム

第一フォーム（横浜市都筑区）は、オフィスでの新型コロナウイルス飛沫感染防止のため、発泡ポリプロピレン製の簡易パーテーション（仕切り）を開発、受注生産を始めた。経済活動が順次再開されたことで、在宅からオフィス勤務に切り替える人たちが安心して働けるようにと製作した。

FRP分野で山北にR&Dセンター

FRPカジ

FRPカジ（山北町）は、FRP（繊維強化プラスチック）に関わる製品開発支援や検査・評価を専門にする新拠点「R&Dセンター」を同町山北に新設、本格稼働させた。FRP製品の製造受託一筋でやってきた同社による技術相談のほか、非破壊検査により製品内部まで鮮明に分かるX線CT検査装置も導入した。

香りを分析する「人工の鼻」開発

バイオクロマト

バイオクロマト（藤沢市）は、飲料や食品が放つ"香り"の変化を、ＡＩなどを駆使することで、リアルタイム分析ができる装置を開発した。同社で販売中の香り分析装置「ボラタイムシップ」の次世代モデル。大学との共同研究により、香りをキャッチする感度を従来比で10倍にしたのが特徴。

7月

市販品組み合わせた在宅セット考案

QLデンタルメーカー

QLデンタルメーカー（川崎市多摩区）は、歯科技工士の在宅勤務を可能にするワークセットを考案し、自社の歯科技工所で導入した。歯科技工士が働くためには歯科技工所としての届出が必要で、法律で決められた設備をそろえなくてはならない。同社は知恵を絞り、市販品を組み合わせた格安の「在宅ワークセット」を導入してもらうことで、自宅が基準を満たす歯科技工所となり、在宅勤務を可能にした。

「ブラスト処理」の用途をBtoCにも

極東窒化研究所

極東窒化研究所（秦野市）は、鋼の表面を硬くする工業用の「窒化処理」と金属に細かい粒を打ち付け外観を整える「ブラスト処理」の用途を、BtoC製品にも広げる。古くなったり、表面に傷が付いていたりする食卓用のステンレス製品などを、これらの処理にかけることで、復活させるだけでなく、キズを消し一般的なステンレスにはない高級感がある独特の外観に仕上げる。

ゼロックス特許で防滑シート開発

ショウエイ

ショウエイ（横浜市都筑区）は、貼るだけで防滑対策ができる「透明防滑SFCシート」を開発した。富士ゼロックスの特許技術を活用した初の自社ブランド製品。工事不要なので場所を選ばず「滑り止め」ができる。

段ボールで災害用ベッド開発

東鈴紙器

段ボール製造販売、東鈴紙器（相模原市中央区）は、避難所などで使用する災害用ベッドを開発した。段ボール製で使い捨てできるもので、普段は収納し、使用時には10分程度で組み立てられるのが特徴だ。既存の製造設備を活用し製品化した。

8月

モーターコアの接着積層技術を展開

テクニック

テクニック（相模原市緑区）は、ハイブリッド車や次世代EV（電気自動車）などに使われるモーターコアの接着積層技術を展開する。ワイヤーカットかプレスで打ち抜かれた電磁鋼板や、板厚が最薄0.025ミリの軟磁性材料を、特殊な治具を用い接着剤で積層。高性能モーターコアとする技術だ。

多目的殺菌ロボット開発

NDS エンジニアリング

NDSエンジニアリング（相模原市中央区）は、使用中や使用済みマスクを投入し、わずか15秒で殺菌・脱臭できる多目的殺菌ロボット「UVランドリー」を開発した。毎分2・5立方メートルの空間殺菌能力も併せ持つ。

高感度サーマルカメラを展開

IBSジャパン

アイ・ビー・エス・ジャパン（海老名市）は、複数の人の顔を瞬時に認識し、体表面温度を測定できる高感度のサーマルカメラシステムを発売した。あらかじめ基準値に設定した体温を上回る人がいる場合、アラームで知らせる。

共働き世帯増加で特殊パッケージ拡充

トーシンウイング

食品用包材の製造販売、トーシンウイング（川崎市多摩区）は、袋のまま調理できて食べられる特殊パッケージの種類を拡充する。食材を移す手間が省け、トレーも削減できるのが特徴だ。現在、袋のまま電子レンジで調理する温野菜やサラダ類など、計20種類ほどを出しているが、共働き世帯からのニーズが高いことから、2021年中までに100種類ほどに増やしていく。

9月

感染防御システムをスイス企業と開発

キャリバー

軍事品商社、キャリバーインターナショナル（東京都町田市）は、NBC（核・生物・化学）兵器から身を守るために開発されている技術を活用した感染防御システムを、スイス企業などと共同開発した。新型コロナウイルス対策用として提案する。

自社製品開発時の市場調査を代行

グルーブワークス

グルーブワークス（川崎市高津区）は、県内中小企業を対象にした「マーケティング・インテリジェンス」支援を始めた。せっかく自社製品を開発しても販売ターゲットが絞れず、撤退してしまうケースもある。そこで同社が市場調査や分析結果などを提供することで、失敗するリスクの低減につなげていく。

鋳造用金型のメンテナンス事業を開始

石川金型製作所

石川金型製作所（綾瀬市）は、鋳造用金型のメンテナンス事業に乗り出す。他社製であっても同社に修理依頼が相次いでいることから、同事業を始めることにしたという。

マンション管理会社が抗菌サービス

ジャストアメニティ

マンション管理のジャストアメニティ（横浜市中区）は、光触媒（酸化チタン）と銀イオン（Ag+）で構成される特殊剤を吹き付けることで、抗菌効果を半永久的に持たせる室内コーティングの施工サービスを始めた。

10月

全住宅を光触媒の抗菌仕様に

建新

戸建て住宅販売、建新（横須賀市）は、新しい生活様式に合わせ、同社で直販する全住宅の内装を抗菌仕様にする。光触媒を利用した抗菌コーティングを、全ての内装部分に施したうえで、お客さんに引き渡す。2021年は年間400棟の販売を計画する。

シルク印刷技術で抗菌シール開発

光版技研

光版技研（横浜市港南区）は、シルクスクリーン印刷の技術を活用し、抗菌・抗ウイルスシールを開発した。抗菌効果がある特殊塗料をシルクスクリーンインクに配合。皮膜を何層も重ねることで厚みを持たせ、シール状にした。

工場対象に無料診断サービス開始

相陽建設

注文住宅の相陽建設（相模原市緑区）は、工場やマンションなどを対象にした無料診断サービスを始めた。建物を健全に長く使うためには、人間と同様に定期的な"健康診断"が必要としており、それを同社が定期的に担っていく。台風などの自然災害が頻発していることから、定期診断は欠かせないという。

国内外で「ナノバブル市場」開拓へ

ナノバブル研究所

ナノバブル研究所（川崎市幸区）は、日本発の「ナノバブル技術」を活用した関連製品の開発を進める。直径が1マイクロメートル以下サイズの泡であるナノバブルに対し、オゾンを含ませて噴霧するウイルス対策製品を2021年内に販売する。これにより国内外で「ナノバブル市場」の創出につなげていく。

デイサービス現場にAI導入

PRESENCE

「デイサービス　プレゼンス」を運営するPRESENCE（横浜市金沢区）は、声を出すだけでその人のメンタルヘルスの状態をチェックできるAIシステムを試験導入した。デイサービス利用前後の数値の変化を利用者や家族に示すことで、介護サービスの見える化を図る。

11月

店舗の3密回避でAIシステム開発

ROX

AIを活用することで3密の回避につなげるシステムをベンチャー企業、ROX（川崎市中原区）が開発した。同社は店舗や施設などで、混雑する日や時間帯をAI が予測するシステムの利用サービスを開始。過去の来店客数や販売客数、天候データなどを入力すると、AIが45日先まで予測する。

オーダーメードで技能継承を支援

相菱エンジニアリング

技術者派遣や機械設計の相菱エンジニアリング（相模原市中央区）は、技能継承が課題となっている中小企業に対し、オーダーメードによる社員教育を受託する事業を始めた。技能継承したい分野に応じ、三菱重工OBなどのエキスパートたちがオリジナルのカリキュラムを策定し、出張講習する。

障がい者の特性「見える化」可能に

ダンウェイ

ダンウェイ（川崎市中原区）は、障がい者たちの特性や能力を「見える化」できるクラウドシステムを開発、提供を開始した。障がい者の得意・不得意分野を見極めることで、就労支援の質の向上につなげる。最終的には能力が発揮できる就労先に送り出し、雇用のミスマッチ防止に役立てていく。

社長さんが知っておきたい 冠婚葬祭のマナー

すぐに役立つ葬儀マナー⑫ ～お香典などご辞退の場合について～

近年は家族葬が主流になっており、家族・親族以外のお悔やみをご辞退される傾向が多くなっています。

突然の訃報を聞いた方にとっては、お付き合いの深さに比例し、「この度はご愁傷様でございます」という心を込めた言葉だけではなく、故人のご供養のために参列し、ご焼香や供花などを贈ることで、お悔やみの気持ちを伝えたいと、切に願う方も少なくありません。

そこで、お香典などご辞退の場合について、ご質問とあわせて紹介致します。

Q. 訃報のお知らせで、参列・香典・供花・供物・弔電も全てご辞退しますというご葬儀の場合、お悔やみの気持ちを伝える方法は他にありますか?

A. 例えば、親しい友人や会社の同僚などの、ご家族に不幸があり、左記のように全てご辞退する意向の場合は、後日、相手の負担にならないように、ささやかな食事会を開き、献杯を行うというのもよいでしょう。

または、友人の労を労うために、好みのものに熨斗（のし）を付けずに、さり気なくプレゼントするのもよいでしょう。

お酒でしたらお清めの意味もありますし、食品でしたら供物の意味を込めながら渡すのも方法の一つです。

ご辞退するのには、ご家族ごとに違ったお考えがありますので、先方のご意向を理解して差し上げるのも、ご遺族に対して静かな弔意の伝え方かもしれません。今回も、参考にしていただけたら幸いです。

（fami友葬・清水ふじ代）